

OJLの紹介

On the Job Learning

2013/8/23

名古屋大学大学院情報科学研究科
山本雅基

enPiTの目的

- **情報通信技術を活用**して，以下の四分野で社会が直面している**具体的な課題を解決できる**人材の育成
 - クラウドコンピューティング技術
 - セキュリティ技術
 - 組込みシステム技術
 - ビジネスアプリケーション開発
- 開発した教育方法や知見を，広く全国に普及させる
- PBL手法による教育が行われる

- H24-28年度の期間，文科省からの予算補助
 - プログラム名称
情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク形成事業
 - 事業名称
分野・地域を越えた実践的情報教育協働NW

問い

実践的な能力を有し、
具体的な問題解決を行う人材の
育成手法は？

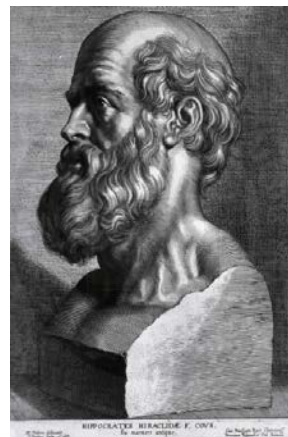
実践力を有する専門職：建築士と医師

• 建築学 と 医学

- ITよりも歴史が古い。
少なくともギリシャ・ローマ時代に遡ることが可能



パルテノン神殿



ヒポクラテス

写真引用: Wikiペディア

- 仕事をするために、国家資格（建築士，医師）が必要
- 資格があっても，実践力がなければ仕事来ない
 - ヤブ医者には診てもらいたくない
- 現代の大学では，どのような教育が行われているか？

専門職（建築士，医師）教育の実際

- 名古屋大学 工学部 環境土木・建築学科
 - エスキス（設計演習）．実際の建築物を対象とする
 - 野依学術記念交流館の設計図トレース
 - 名古屋市の設計コンペのテーマ（交番の設計

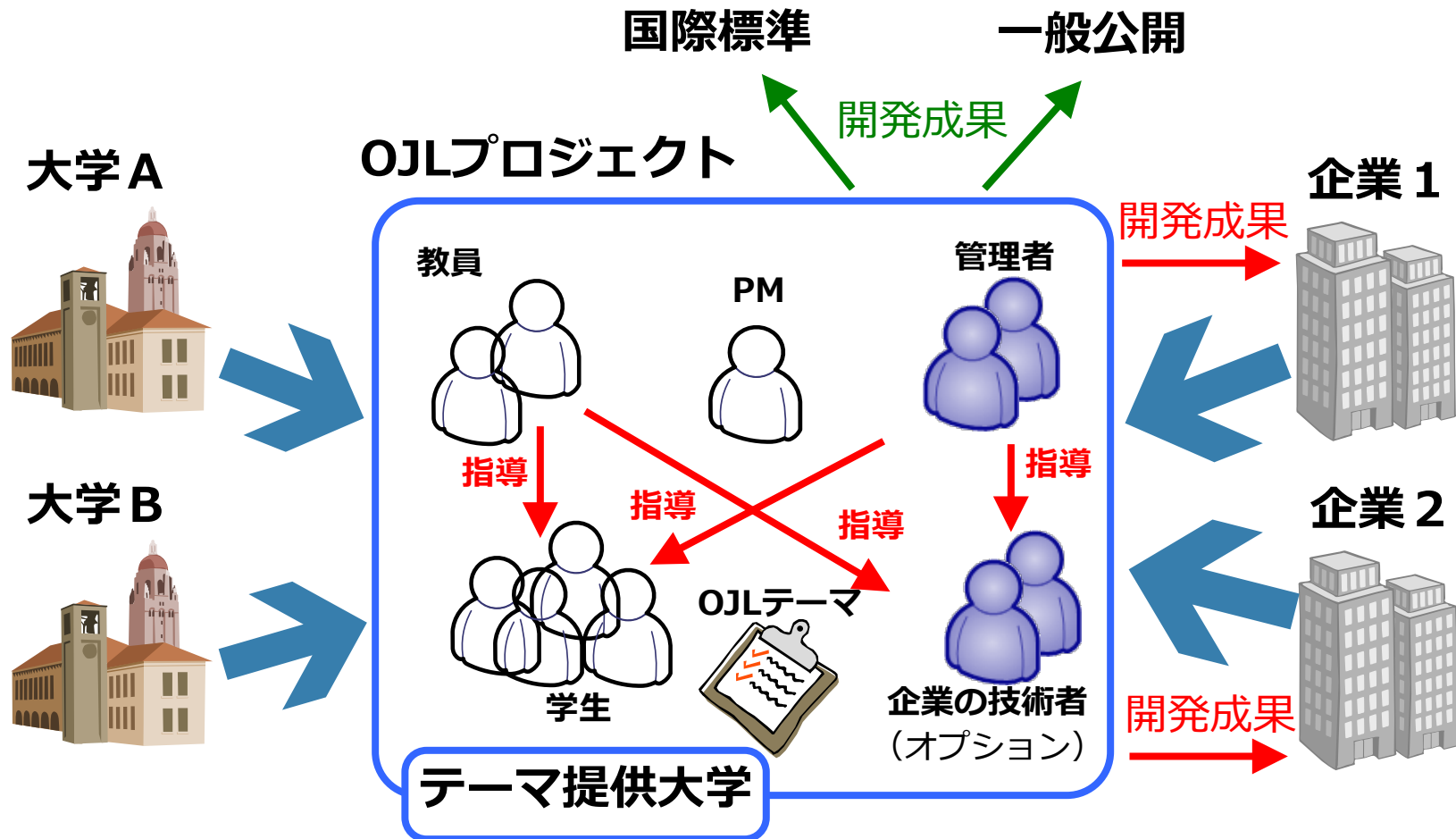


- 名古屋大学 医学部
 - ポリクリ（5-6年），卒後臨床研修（2年間）野依学術記念交流館
実際の患者さんを対象とする。
 - ポリクリ：数名1組で，各科を1-2週間かけて体験的に学習
 - 卒後臨床研修：実際に患者を任される

「演習中心」，「対象は現物」

OJL： 企業のテーマを用いた開発

- 開発の実務中心
- 実際の開発課題をテーマとする

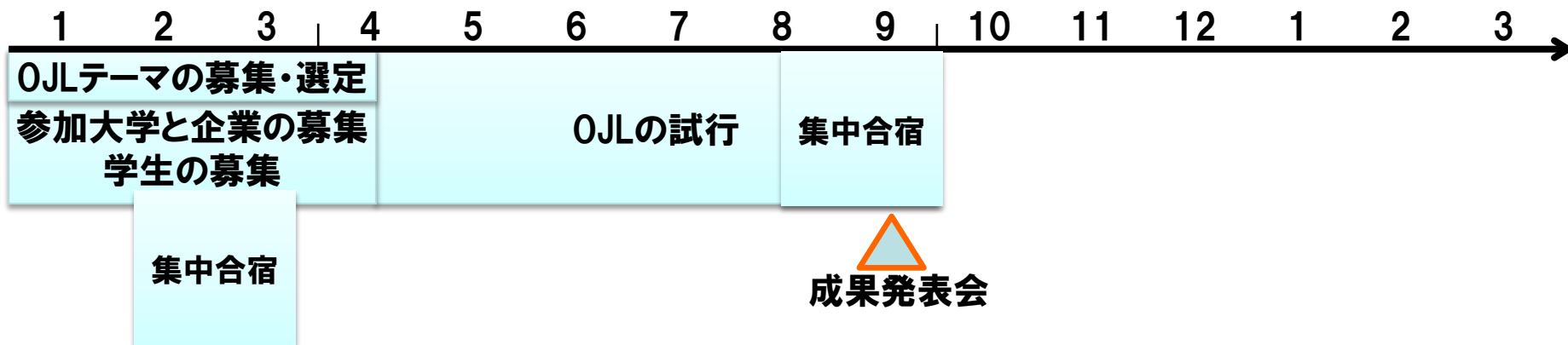


OJLコース別スケジュール

基本コース(M1学生が主体)



発展コース(M2の学生が主体)

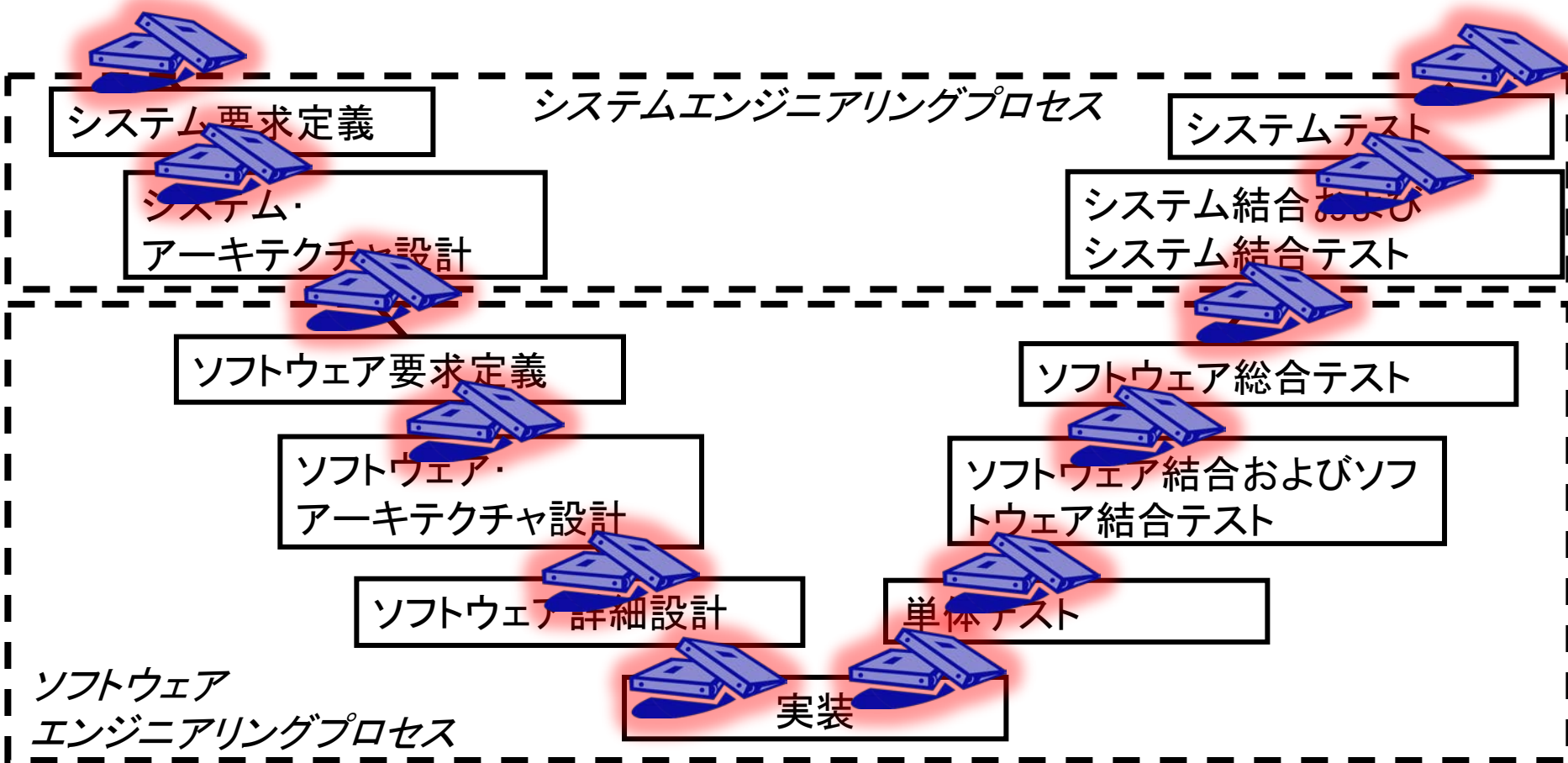


企業水準の開発

1. 開発文書を書く
2. プロジェクト計画を立てる
3. 実績を把握する
4. 予実管理を行う

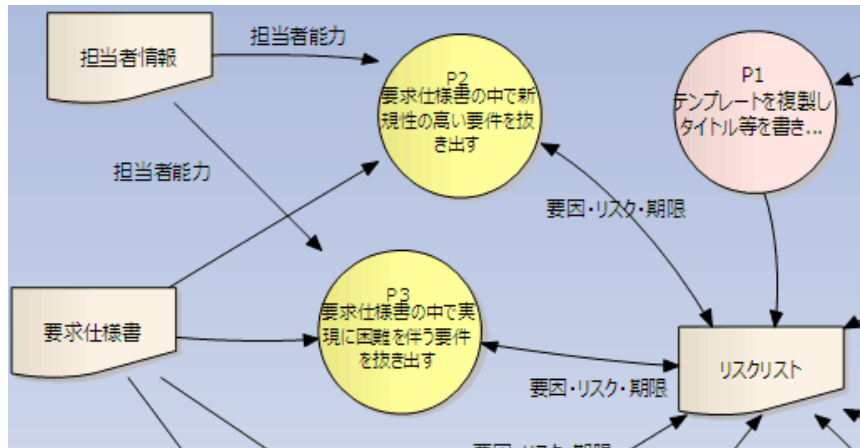
1. 開発文書を書く

- 議事録, 要求仕様書, 設計書, 発注仕様書, E-mail...
- 文書を書かないと, 仕事をしたと認められない

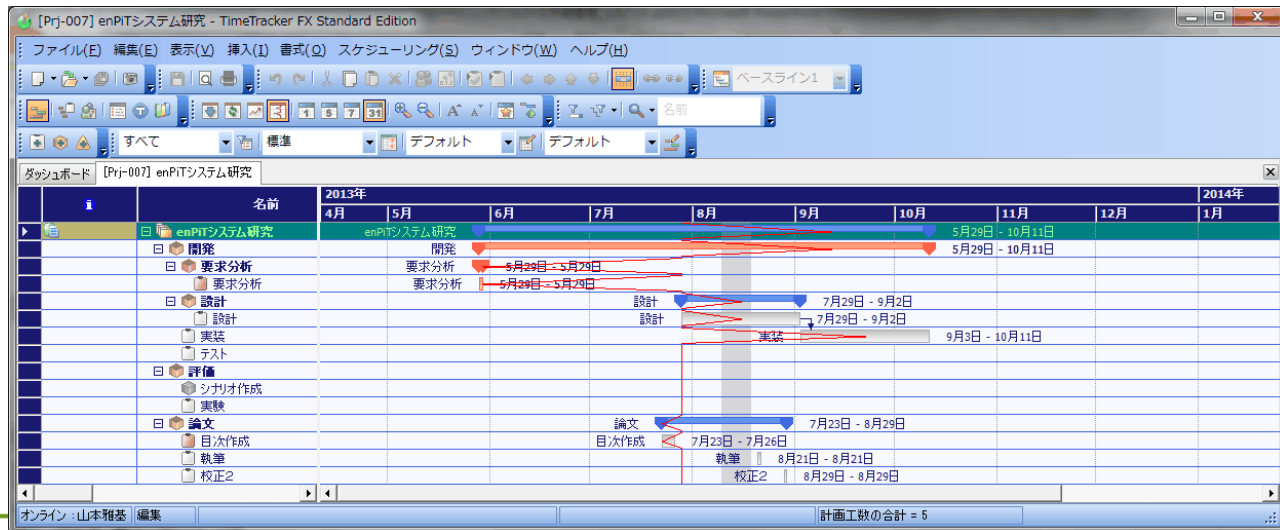


2. プロジェクト計画を立てる

• プロセスフロー

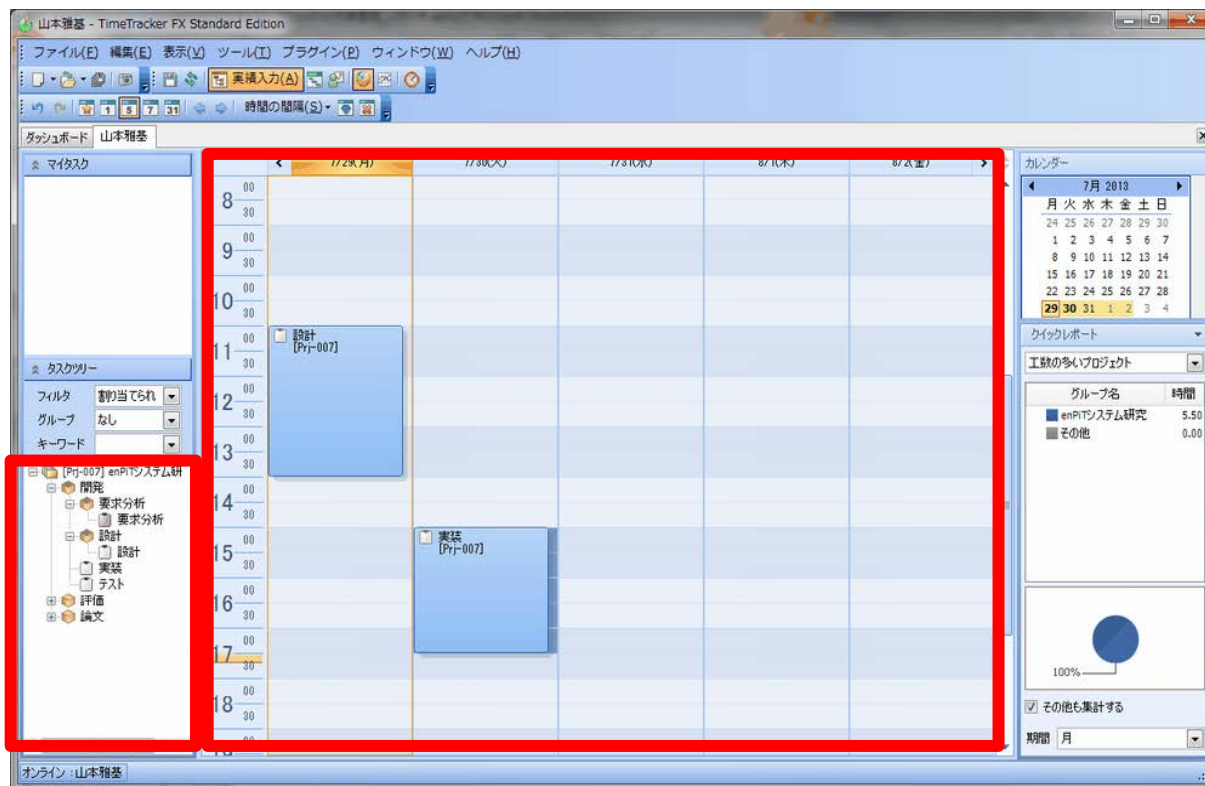


• ガントチャート



3. 実績を入力する

- ツールを用いる
- Drag & Dropするだけで、何月何日の何時から何時まで、どのタスクを行ったかを、簡単に記録できます。



4. 予実管理をする

- 予定（計画）と実績は，ほとんどの場合に乖離します
- 乖離を無視するしてはダメです
 - 知らないのは，無知.
 - 見てみないふりをするのは，ズル.
 - 科学は「事実」と「解釈」を分けて捉える.
プロジェクト管理も，科学です.
- 乖離(特に遅延)の原因分析が必要です.
 - 計画通りに工数が使われていますか？
 - 予想を超えて時間がかかることが発生しましたか？ ...
- 原因への対策が必要です.
 - 原因を取り除くために何をすべきですか？
 - 再スケジュール（リスケ）が必要ですか？

OJLは、セルフマネジメントを求める

ドラッカーが定義するマネジメントの目的をOJLに適用

1. OJLプロジェクトチームの使命を果たす
(組織の使命を果たすこと)
 - 開発をやりきる
2. OJLを通じて自分を成長させる
(仕事を通じて人を活かす)
 - 開発経験を通じて、実践力を身につける
3. 共同研究と新しい教育フレームに貢献する
(社会の問題に貢献する)
 - 研究プロジェクトに貢献する
 - OJL手法の普及に貢献する